

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所属 リハビリテーション

学科 理学療法学専攻

名前 黒尾 彩

作成日 2025年4月10日

1. 責務（何を行っているか、何を果たしているか）

主に理学療法の基礎的な知識・技術の習得を目的とした以下の科目を担当しています。

理学療法評価額演習Ⅰ、理学療法評価額演習Ⅱ、物理療法学、物理療法学演習

さらに、理学療法学総合演習Ⅳ、理学療法学見学実習も担当しています。

この科目では、ディプロマポリシーにある理学療法を必要とする対象者について、多面的・総合的に理解できる知識の習得や他職種との連携・協働について学ぶことを支援する責務を果たしている。

2. 理念（教育に対する考え方）

大学生活は人生で初めて自分の取捨選択によって様々な経験を踏める時期であると考えています。その時に会う人たちとの関わりは、学生の人間性や社会性を大きく育てる可能性を秘めています。たくさんの人といろいろな経験ができる機会や環境を提供していきたいです。

また、専門職であるからには、知識・技術の習得だけでなく、生涯にわたる研鑽が必要です。自分の持つ知識を増やし、知識を統合して考える学習の楽しさを支援したいです。

3. 方法（教育方法において大切にしていること）

理学療法士になるにあたり、ディプロマポリシーにある「対象者を心理・身体・環境・社会的側面から多面的・総合的に捉える能力」が重要です。そのためには、ひとつひとつの知識・技術を確実に習得することおよび習得した知識・技術を組み立てて考える必要があります。各科目の繋がりを意識して多面的に考える力を養うお手伝いをしていきたいです。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

今年度着任いたしました
学生さんが満足できる学修成果を得られるよう支援していきたいです。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

短期目標：学生の基礎知識・技術習得のために質問しやすい雰囲気
の授業を通して学生間の繋がり、相互理解を促進する機会の創出

* 表紙を含め、全体として、3～10ページ程度とします。

【添付資料】

* TPの記載内容を客観的に示すためのエビデンスとなる資料項目を箇条書きで列挙ください。
（シラバス、開発教材、学生アンケート等、特に特徴的なものを列挙し、必要に応じて、
すぐに確認できるようにしておきます。）